

## 水インフラで 国際協力契約

GEと仏スエズ

水メジャーの仏スエズエンバイロメントと米GEは先月26日、都市の水道施設や浄水場管理など水インフラの開発で国際協力契約を締結したと発表した。非独占的な2年間の研究開発契約(以後自動更新の可能性あり)。スエズは長年にわたる水処理技術と運転管理、GEはエネルギー管理とITによる情報管理を得意としている。両社はこれらを持ち寄り、リモートでのリアルタイムな流量管理、革新的な水処理方法、ピークエネルギー消費の最適管理、IT技術による水インフラの最適化などの技術開発に取り組む。これらによる革新的な水インフラビジネスの最初のターゲットとして、両社はフランスと中国に狙いを定めている。両社の協力について、水ビジネスに詳しいグローバルウォーター・ジャパン吉村和就代表は「海外水ビジネスで仏ヴェオリアに水をあげられていたスエズが、巨大資本を有するGEと組み世界水ビジネスに乗り出したことは、脅威になるだろう」と話している。